

「医療・介護現場から見える貧困調査」中間報告

2015年1月15日
大阪府保険医協会
大阪府歯科保険医協会

「治療中断」は医科6割以上、歯科約9割。「未収金」は半数。 患者負担は限界。新たな患者負担はさらに受診抑制をまねく

大阪府保険医協会・大阪府歯科保険医協会は、2014（平成26）年12月に府下の会員医療機関8842院所（医科診療所5349院所・歯科診療所3493院所）に「医療・介護現場から見える貧困調査票」を送付し、12月末現在、1115件の診療所から回答を得ています（医科458院所／歯科657院所）。調査票の回収は1月末まで行ないます。

前回、2013年夏に医科診療所を対象にした同調査では、治療中断、医療機関の未収金の問題が注目されましたが、消費税増税後に行なった今回の調査でも、治療中断、未収金の実態が深刻な状態であることを伺わせました。

■回答数

医科診療所＝458院所／歯科診療所＝657院所　合計1115院所

■概要

未収金「あった」565件（50.6%）

【内訳】医科＝231件（50.4%）／歯科＝334件（50.8%）

治療中断「あった」871件（78.1%）

【内訳】医科＝287件（62.6%）／歯科584件（88.9%）

検査・治療・投薬拒否「あった」393件（35.2%）

【内訳】医科＝207件（44.8%）／歯科＝186件（28.3%）

高齢者の医療費負担割合の不満「あった」196件（17.5%）

【内訳】医科＝93件（20.3%）／歯科＝103件（15.7%）

生保の医療制限「あった」129件（11.6%）

【内訳】医科＝84件（17.8%）／歯科＝45件（6.8%）

■各調査項目への回答（1. 先生ご自身について【省略】）

2. 最近の日常診療で次のような事例がありましたか？（複数回答可）

①保険証がなく「自費で診てほしい」と言われた

398件(35.7%) 医科＝157件(34.2%)／歯科＝241件(36.7%)

②受診回数を減らしてほしい（「月1回を2ヶ月に1回に」など）と言われた

405件(36.3%) 医科210件(45.9%)／歯科＝195件(29.7%)

③資格証明書を窓口を持ってきた

277件(24.8%) 医科98件(21.4%)／歯科=179件(27.2%)

④社保から国保に変わった患者が増えた（定年退職による変更以外）

263件(23.6%) 医科93件(20.3%)／歯科=170件(25.9%)

⑤生活保護患者の受診が増えた

493件(44.2%) 医科226件(49.3%)／歯科=267件(40.6%)

⑥症状の重い初診患者が増えた

184件(16.5%) 医科53件(11.6%)／歯科=131件(19.9%)

⑦「ジェネリック医薬品にしてほしい」と患者に言われた

363件(32.6%) 医科296件(64.6%)／歯科=67件(10.2%)

⑧長期投薬の希望が増えた

327件(29.3%) 医科297件(64.8%)／歯科=30件(4.6%)

⑨専門機関（入院等）を紹介したが拒否された

96件(8.6%) 医科69件(15.1%)／歯科=27件(4.1%)

⑩自己負担について質問されることが増えた

332件(29.8%) 医科102件(22.3%)／歯科=230件(35.0%)

医科質問⑪薬が切れているはずなのに受診に来ない

医科303件(66.2%)

歯科質問⑪痛みがとれたら受診に来ない

歯科466件(70.9%)

⑫往診・在宅医療を拒否された

67件(6.00%) 医科39件(8.5%)／歯科=28件(4.3%)

医科質問⑬投薬のみを希望する患者が増えた

医科198件(43.2%)

歯科質問⑬「痛みだけとってほしい」といわれた

歯科285件(43.4%)

※3回目になる医科の調査と比較すると、「薬が切れているはずなのに受診に来ない」が今回**第1位**で前回の35%に対して今回は**66.2%**が回答している。治療中断の傾向とあわせてみる必要があると思われる。「ジェネリック希望」「長期投与希望」は前回同様6割以上、「生活保護が増えた」も前回近くの約半数（49.3%）、「受診回数を減らしてほしい」約45%位となっており、全体的にはほぼ同じ割合の数字となった。

※医科と歯科の比較では薬の問題以外は回答に大きな差異はなく、同じ様な傾向にあるが、「症状の重い初診患者」は**歯科が多い傾向にあるといえる**。このことは後の問いの「治療中断」が約9割にのぼる回答とも**関連があるといえるのではないだろうか**。また、歯科では「痛みがとれたら受診に来ない」が1位で7割以上、次に「痛みだけとってほしい」で43.4%となっている。

3. 「窓口負担の未収金」についてお聞きします。

3-1 この半年間に、患者一部負担の未収金がありましたか？

- ①あった 565件(50.6%) 医科231件(50.4%)／歯科334件(50.8%)
②なかった488件(43.8%) 医科196件(42.8%)／歯科292件(44.4%)
③わからない・NA 61件 医科31件／歯科31件

3-2 未収金分の処理や対応は？(「あった」と回答された565件 医科231件／歯科334件中)

- ①全額回収できた
120件(21.2%) 医科47件(20.3%)／歯科73件(21.9%)
②一部支払われたが、未収金が残った
225件(39.8%) 医科105件(45.4%)／歯科120件(35.9%)
③後日支払う約束が、その後連絡がない
213件(37.6%) 医科75件(32.5%)／歯科138件(41.3%)
④督促したが、まったく回収できなかった
95件(16.8%) 医科38件(16.5%)／歯科57件(17.1%)
⑤その他 26件 医科11件／歯科15件

※医科・歯科ともこの半年間で「未収金があった」との回答は、50%を超えた。医科は前回の前回の回答では48%だった。

※「全額回収」は全体の2割だが、前回の回答とほぼ同じだが、未収金を抱える院所が多く存在する。

4. 「治療中断」についてお聞きします。

4-1 この半年間に、何らかの理由で治療を中断または中止する事例がありましたか？

- ①あった 871件(78.1%) 医科287件(62.7%)／歯科584件(88.9%)
②なかった 102件(9.1%) 医科64件(14.0%)／歯科38件(5.8%)
③わからない・NA 142件 医科107件／歯科35件

※前回のこの項目は「経済的な理由による治療中断」としてたずねましたが、“経済的”か否かの判断が、また断定するのが難しいとの意見をいただき。別途「経済的理由」を設けました。治療中断はかなりの数字で医科で6割以上、歯科では9割近くが経験していることは見過ごすことができない。

※これよりは医科の質問より

4-2 治療中断・中止患者の病名を下欄にご記入下さい(「あった」と回答された先生へ)

- 高血圧症 166件 糖尿病 121件 脂質異常症 116件
うつ病等精神疾患 55件 その他 80件

4-3 中断・中止した事例で「経済的理由によるもの」と思われる事例はいくつありましたか？

(現在分析中) 件中 (現在分析中) 件

わからない **239件**

※「経済的理由による」中断事例と明言した医科の医療機関は **45件**

※「わからない」が239件あるが、はっきりと「お金がないので行けない」などのことを医療機関に申し出て中断する方は少ないと思われる。「わからない」の回答の中で未収金が「あった」と回答した医療機関は、144医療機関あり、そのうち「全額回収できた」は26医療機関のみ。115医療機関は回収できていない項目を選択している(「一部支払われたが未集金が残った」69医療機関、「後日支払う約束をしたが、その後連絡がない」48医療機関、「全く回収できなかった」21医療機関)。

5. 検査や治療、投薬についてお聞きします。

5-1 この半年間に医療費負担を理由に検査や治療、投薬を断られたことがありましたか？

①あった **393件(35.2%) 医科207件(45.2%) / 歯科186件(28.3%)**

②なかった **518件(46.5%) 医科175件(38.2%) / 歯科343件(52.2%)**

③わからない・NA **202件 医科74件 / 歯科128件**

5-2 断られた検査や治療内容を下欄にご記入下さい (「あった」と回答された先生へ)

※医科では前回と同じ程度の割合となった(前回43.2%)。具体的な事例では、「持ち合わせがない」「年金が入るまで待ってほしい」という声や健診データを持参するかとも目立つ。

6. 高齢者への医療についてお聞きします。

6-1 今年4月から70歳を迎える方は2割負担となりましたが診療に影響はありましたか？

①あった **196件(17.6%) 医科93件(20.3%) / 歯科103件(15.7%)**

②特にない **712件(63.9%) 医科260件(56.8%) / 歯科452件(68.8%)**

③わからない・NA **207件 医科105件 / 歯科102件**

7. 生活保護医療扶助についてお聞きします。

7-1 「ケースワーカーから生活保護患者の医療を制限するような」事例がありましたか？

①あった **129件(11.6%) 医科84件(18.3%) / 歯科45件(6.8%)**

②なかった **822件(73.7%) 医科310件(67.7%) / 歯科512件(77.9%)**

③わからない・NA **164件 医科64件 / 歯科100件**

8「医療・介護現場から見える貧困」の具体的な事例がございましたら自由にご記入下さい(別紙参照)